臺灣日日新報 夕刊
八月十九日
夕刊定價一部二錢
發行人 佐々木
臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

ミヨコの便箋

スペイン内亂を繞つて
佛の裏面援助に 伊太利が大憤慨
著々戰鬪準備を整ふ

獨・革命軍を援助
スペインのナチス總支部へ 總本部の指令飛んで

秘密文書から 一切が判明

佛、伊既に空中戰

首都の陷落近し
政府要人は逃仕度

カ將軍の革命軍 首都へ進擊
パレラ將軍の一隊 マラガに猛進中

露支通商條約は 短期間内に成立
駐露支那大使も近く更迭 陳外交次長が上海で語る

臺拓は十一月中に 遲くも開業の運び
人事の質問は一切一蹴 平塚長官けふ上京

和平交渉は 遂に全く斷絶
廣西問題は武力解決

中央空軍が威嚇飛行

一億圓出せれば 最上の出來榮え
期待さるる首相の手腕

電力案には 各相が沈默
腫物にでも觸るやう

その日その日

無紋夢

臺北州警察 會議開かる

戀愛市場 (76)
松波治郎 作
宮田彌太郎 畫

子宮の惡臭と股の痒味 帶下の増加と醗酵から
苦しめられる處女・既婚者

帶下止め 最新の法

帶下が治り姙娠へ

月經に苦しんだ處女

腰下の惡臭味に惱んで

牀蓐こじけの人妻

總代理店 河原商店

本社主催航空講習會
けふ盛大な發會式
百餘名の講習生が參列し
臺北飛行場で擧行

航空國策の時代思潮に即して我が社が臺灣航空界に送る新試み——本社主催の第一回航空研究會講習會は既報の如く十九日午前八時五十分臺北飛行場に於ける發會式を以て開幕として盛大に開催された、これより先百名に餘る講習生は午前八時本社前に勢揃ひバスに分乘同八時四十分頃臺北飛行場に到着此處での發會式の第一回日本航空輸送會社格納庫内に特設された式場に整列、來賓として臺北州三輪内務部長、講師として戶水遞信部長、佐倉航空官、淺香日本支所長を始め本社……河村社長以下本社員多數參列、同八時五十分上田企畫部長の開會の辭に次いで發會式を擧行、一同君が代を奉唱、最後に講習生が代表して……た後本社河村社長より別項の如き挨拶あり次いで佐倉航空官の……

河村會長の挨拶

我が社主催の第一回航空研究會を開催するに當り斯くも多數の會員諸君の熱烈なる御贊同を得た事は誠に欣快に存ずる次第であります、元より我が社がこの講習會を企てたのも航空國策の時代思潮に順應して航空思想の普及並に民間航空の發達を期するためであつて講習會員諸君が我が社のこの企てに對し熱烈なる御贊同を寄せられた事も畢竟するに帝國航空の重要性を理解してゐるために外ならないと存ずる次第であります二十二、三年前の臺灣の昔を

追憶す　るに飛行機は僅かに何回か飛んだ位で非常に珍らしがられ高い入場料を拂つて之を見物したのであるがその後臺灣の航空も漸次發達して昭和二年に屏東に飛行聯隊が置かれ更に本十一年になつて島内定期、島内定期の兩航空路が開設されてから今日の如き空の時代を現出する樣になつた次第で今後とも臺灣航空界の發達が帝國航空政策の重大使命遂行に取つて如何に必要であるかを御了解下され一層御研鑽の程を希望して止まない、尚今回お願ひした講師各位は夫々軍部、遞信部、日本航空輸送會社の斯界の權威者で

何れも　克く本社の趣旨に御贊同された事は講習會員諸君に取つても非常に結構な事で諸君と共に感謝の意を表します

戶水遞信部長の祝辭

臺灣日日新報社主催の航空研究講習會發會式に當り私が來賓を代表して一言お祝ひの言葉を申上げます、只今河村會長から御話しがあつた通り臺灣日日新報社は航空に對する一般大衆の認識を深め延いては航空知識を普及すると云ふ大なる理想の下に航空講習會を開催されたのであります、斯かる事は社會の木鐸たるべき新聞社の重大使命を果したものであると賞すべきものので洵くその御努力の程を多とする次第であり又講習會員諸君におかれても臺灣日日新報社のこの壯擧を心とされて斯業に於ける臺灣航空界の良き指導者として御活動なされ將來十倍、百倍と臺灣航空界に對する良き理解者が現れ斯界發達に貢獻されむ事を希望して止まない次第であります

これより　會員は再び自動車に分乘して飛行場を辭し本社前にて一先づ解散した

炎天も物とせず
汗だくになつて聽講
淺香、佐倉兩講師より各種の飛行機につき解説

……〔以下本文細字にて一部判讀困難〕……發會式を終つて會員一同はあたかも格納庫にて手入れ中の廿日内臺上り便就航のフオツカー三型機及び島内定期用機フオツカースーパー・ユニバーサル機の兩機を見學、淺香日本航空輸送會社臺北支所長から懇切なる說明を聽いた、次いで飛行場にて實習格納庫を……つて新竹へ向ふサルムソン機の……

實況を　見學し、炎天の下をもいとはず佐倉航空官から飛行機についての說明を聽き、次に愛國格納庫内に於て義勇號機、練習機、グライダー等を實地に見學しながら空に入り熱を帶びた佐倉氏の懇切なる說明を約一時間半に亘り聽取した、說明する佐倉氏も聽く百餘の會員も等しく汗だく、しかも若き航空界のパイロットたらんとする會員の熱心さには

次から　次にと質問が出るとなつて說明する者之に對して佐倉氏にいたく手を取つて恰へるが如く答へ、この會に相應しき熱心と緊張の裡に、第一日午前中のスケジユールは既に多大の收穫をおさめて午前十時半終了した

航空講習會の發會式（上）河村會長の挨拶（下）淺香講師より旅客機の說明を聽く

哀れ・片親同志の男女
今曉若竹町で鐵道心中
幼友達の戀が實を結ばず
女は元國調部事務員

十九日午前四時二十三分萬華驛發……より列車が踏切を縫つて若竹町二丁目の鐵道踏切に差し掛つた際線路に横つた二人の男女が働いて急停車した、女は無慘にも手は……しつかと線路を摑み腕は車輪に切斷即死を遂げ、男は左足首切斷、頭部其他二三箇所に傷を負ひ直ちに京町大塚病院に擔ぎ込まれた

男は支那服を着て居たため最初は内臺融和の心中云々とさへ言はれて居たが調べにより萬華山崎警部補が現場へ赴き取調べの結果男は花蓮港郡住二四歲……女は臺北市若竹町一ノ五乃一……と判明した、現場は鬼の踏切と稱せられ今迄幾多の生靈を呑んだ踏切附近飛び散つて

凄慘の　第一人の女は花蓮港の女學校を卒へ其の地に有り、昨年十月來北し最初東門町次いで三ケ月程前から現在の住所に移り十月以來臺灣時國勢調査部に勤め母と二人のつつましやかな生活を營んで居たもの、男は最近支那服を着て居たもの……

可愛が　られて居たが七月初め女に縁談が有りそれがきまりかけた時今迄は親密とは云へ……

大塚病院に入院した男

相手の男のため
引きずり込まれたか
大變をとなしい子だつた……
原口統計官語る

大變をとなしい方で、つい十四日迄一緒に仕事をして

居まし　た、こんな事は夕しも見えませんでした……

働きた　いと云ふので、昨年十月から臨時國勢調査部に……

君江は近所で
ほめものの娘

交際は……

救けに……

同志社高商野球部
あす蓬萊丸で著臺
今年既に廿七戰全勝
注目される各地の試合

今年の全國實業專門學校野球大會の覇者同志社高商野球部は既報の如く川島部長、臺北一中出身の山村主將に引率され二十日基隆入港の蓬萊丸で來臺、二十二日の全臺北との對戰を皮切りに全島各地に轉戰を試みることとなつてゐるが同チームの實力は全國實業專門學校大會に優勝せる他、九州の強豪八幡製鐵を破り、今年二十七戰二十七勝と云ふ驚異的好成績を殘してゐる程で臺北、高雄、臺南各地の試合は稀に見る好試合として期待されてゐる、なほ同チームには前記山村君をはじめ臺北一中の左翼手として活躍した三好君……

中等野球準決勝戰
岐阜7—1育英

【甲子園十九日發】全國中等學校優勝野球大會第七日準決勝戰育英商業對岐阜商業の試合は十九日午前十時三十分甲子園球場において有田(球)村上、伊藤、井野川(塁)四氏審判、岐阜先攻に開始、岐阜一回一點を先取して育英を押へて五六、八回に得點を重ね結局七對一を以て岐阜明日の決勝に臨むこととなつた、時に十一時五十四分

岐阜	1	0	0	0	2	3	0	1	0	7
育英	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

(先)

岐阜　松井—加藤
育英　佐藤—西谷

あすの天氣

（臺北測候所發表）

臺北地方　西の和風晴後曇
北部　西の和風晴後曇
東部　北の和風晴後曇
西部　北の和風晴後曇
南部　北東の和風晴後曇

概況……

中風・高血壓・神經痛は
不治でない
血液を淨化せば治る

肩こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ふらく、手足の痛み腫れ震ひ、喘息狹心症、便秘不眠神經衰弱、高血壓シビレ動脈硬化から脳溢血や心臓麻痺で斃れたり又は半身不随、舌もつれ等の中風となる。

素晴しい血液淨化劑

神經痛から突然中風となつた
半身不隨を斯うして治した

大阪府　谷田新助

臺日案内

書籍　新刊常用語辭典
樂器　新古レコード交換
寫眞　三五ミリフイルムメイスビーカメラ
寫眞機材料部新設
貴金屋　金銀地金買入
料理屋　辨金本家
雜件　特許・商標　辨理士岸喜鑑
組立式洋服タンス
電話商品券賣買
商品券ト電話賣買
秋播新種子　臺北種苗園
パインミシン

瑞息　アストマン

徽毒・淋疾・性病科・外科・婦人科
田和皮膚科
台北市西門町三壽小學前　電二九五一番

腸の治療と豫防に
ワカ末
菌製劑の如く効力の遞減なし
說明書送呈

腸消毒藥
適應症　腸の腐敗醱酵性下痢、急性慢性腸加答兒、腸チフス、パラチフスの初期、赤痢、疫痢、コレラ、大腸菌性膀胱加答兒等に大腸加答兒に特效あり。

小兒用
南信堂新藥部

ビクター 新譜
（九月廿日發賣）

流行歌
一星二星
海よ沙漠を
君は花の如く
ジャズ唄の世の中
天龍下れば

洋樂
交響曲
歌劇「ドン・ジュアン」
四重奏曲
「謝肉祭」
ドン・ファン

御殿女中（17）

邦枝完二 作
神保朋世 畫

媚藥（六）

凡そ二十あまりも闇の中を歩いたかと思はれる時分、庄吉は急に頭の上から洩れたやうな光が、眼の前に落ちて來るのを知つた。今までただ、姫の手を頼りに歩いてゐただけに、何やら救はれたやうな氣がして、思はずほつと吐息を顔に見せたが、それは陽の光ではなくて、この地の底のどこかにある部屋から洩れてゐる灯であつた。

「庄吉。」

やがて闇の中からの姫の聲だつた。

「はい。」

「そなた、少しは氣が落着いたであらうのう。」

「は、はい。」

「恐いところへ連れて行くのではない。ここは地獄極樂の境なのぢや。そなたの心ひとつで、何處へなりとも行けるのぢやぞ。」

それとも姫の召使ひに任かれて、鬼か、花のやうなきらびやかな目を逢ふのがよいか。さ、思ふ通りを申しや。」

「お姫樣……」

「何も案へることはない。そなたのこころひとつぢや。」

姫のこの言葉が終つた時、何處から現れたのか、先刻の案内に立つた小娘が一人、姫の前に慇懃に頭を下げた。

「お姫樣、もはや首尾もまありまして、用意は整ひましてございます。」

「ええ、首尾役……」

庄吉は再び廊下の上へ崩れかかつてしまつた。

「もしお姫樣、どうかお助け下さいまし。どのやうなことがございましても、手前はあなた樣の、御意に反きはいたしませぬ。後生でございます。命ばかりはお助け下さいまし。」

「は、はい。」

「そなたに、よい物を見せて進ぜる。もそつとこつちへ來や。」

冷たい手が、再びぐつと庄吉を引寄せた。

「どうぞお赦し下さいませ。」

「恐れることは何もないぞえ。わらはのいふことを聞いて素直にさへしてゐれば、そなたはこの上もなく仕合せの身になれるのぢや。」

今は庄吉に取つては、何よりも光が恐しかつた。

「この節穴から、中を覗いて見や。」

「は、はい。」

庄吉の左の眼は慄々ながら、近くの節穴の上を掩つた。しかもそれと同時に庄吉は、突然頭を撲られた犬のやうに、姫の足許に倒れてしまつたのだつた。――喉が引き吊つて、なんとしても聲が出なかつた。姫は引ッ吊るやうに冷たく笑つた。

「ほほほほ、怖いかえ。あれはみんな、わらはの意に反いた男達の亡骸ぢや。――十、二十、三十、何十人あるであらう。わらはの意に反けば、そなたとても同じことあのやうな運命に落ちて行かねばならぬぞえ。――どうぢや。あの穴へ投げ込まれるのがよいか、

庄吉はさう云つて手を合せたまま、薄明の中にぢつと姫の顔を見詰めた。

「助ける、助けぬ段ではない。そなたさへわらはの意のままになるなら、どのやうにでも可愛がつて進ぜようと思つてゐるのぢや。今も云つた通り、ここは地獄極樂の別れ道。右へなと左へなとそなたの心ひとつで、扉はどちらでも開く。

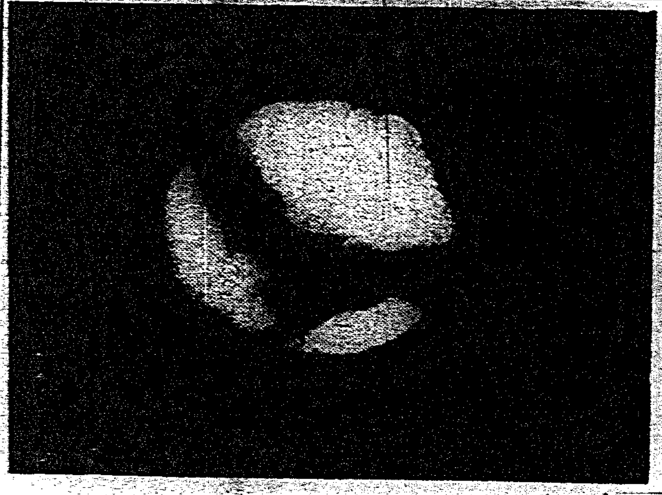
くのぢやぞや。」

「手前は、命さへお助け下さいますれば、ど、どのやうなことでも仕ります。」

「おお、よう云ふた。――では穢卿、極樂の扉を開けや。」

「はい、かしこまりました。」

穢卿と呼ばれた小娘の手で、右手の扉は靜かに開けられた。と同時に庄吉は再び驚きの聲を擧げずにはゐられなかつた。



公開欄

▲左記注意 投書の自由論評は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

市營バス雑觀

一市民

◇永年振りに闘篇した自分の眼に映じたバスの交通網は文字通り縱横に張られてゐる。人力車時代より遙かに時間經濟に於て隔世的の發展だ。然るに詳細にこれを檢討して見るに頗る不便な不快な事實が存在してゐる。ここにその實例を擧げて、當局の英斷改革を促したい

◇但しこれは自分の私見による實例にして、各種から見れば一部分かも知れない

一、圓山から臺北驛に行く場合は臺北驛に限定されてゐる樣だ。曾て三十分の餘裕を利用して買物を思ひ榮町を申出たが車掌子は許可しない。恐くとも不當であるから乘務出來る場所は乘客の一番便利の處で市民に與へた便利からうか

二、圓山から東門に行く場合は榮町二丁目となつてゐる。そして再び同一コースを通つて東門に走つてゐる。何故榮町三丁目で乘務出來ないのか甚だ時間的に不快だ。からした例は他線にも澤山にある

三、近道コースを通るため一回乘務を希望したとき車掌子は斷然許さない。迂回することも甚だ時間的に不快だ

四、臺北のバスは一概に迂回コースを通つてゐる。バス本來の使命から直線コースも考慮されたいものだ

五、終點に於て停車してゐる時運轉手及車掌子は鼓もいい場所があればたとへ停車中でも席を譲つべきである

◇其他サービスに對して種々の非難を聞かぬでもないが、我々は便利といふ點から考へて、客へのサービスの優劣などは問題としない。要はただ本當に市民の便利を計るバスであつて欲しいのだ。これは敢て自分一人のみの希望でもあるまい

映畫物語 新しき土（下）

アーノルド・ファンク作

入れ染ひに晴れやかな顔をした輝雄が大和家を訪れた。

光子との結婚、それによつて彼は幸福を摑めることを確信したのだ。一同の喜びと安堵。その時、ゲルダはあわただしく輝雄を別室に呼び出した。彼女は昨日の光子の樣子を語り輝雄を火山へと促した。

ゲルダの口から光子の思ひ詰めた氣持ちと自分に對する深い愛情とを知つた輝雄は、光子を追つて火山へと駈けつけた。そして火口近くで美しい婚禮の衣裳をまとつて失心した樣になつてゐる光子を見出した。輝雄は彼女を抱き上げた。

初望の早朝、輝雄は光子を伴つて八年ぶりで自分の生れた村へ戻つて來た。晴耕に濡れた黒土、彼はその中にたつた一人働いてゐる老いた實父の姿を見た。彼の一生はこの土より出で又この土に歸るのだ。

これだ！これこそは亦自分の仕事なのだ。

自然科學者として勉強した研究の數々を自分は土に捧げよう――。

だが、どの土へ？

ここは餘りに耕されてゐる。ここには――日本には、最早や土はないのだ。

土地なき人々よ！

何處に行く。

見よ！

海を越えた大陸の天地！

そこには土が待つてゐる。

新しき土！

目の届く限り廣漠たる滿洲の平野、故郷を遠く離れた滿洲の地に夫を助けて雄々しい妻の光子は生れたばかりの幼兒をそつと柔かな土の上に置く。

燦々たる太陽の光り

作品の解説

△「聖山」以來「死の銀嶺」「モンブランの嵐」「SOS氷山」「モンブランの王者」等山岳映畫では映畫界に世界一の稱あるアーノルド・ファンク博士が日本を背景にしてその自然と人間の姿を描かうとする野心作で獨逸側のファンク一家に對して日本側から「忠次旅日記」「氣まぐれ冠者」「赤西蠣太」の伊丹萬作が當め日活、PCLの各首部の他世界的に定評ある早川雪洲（大和巖）が出演し、文字通り、堂々たる日獨合同の作品が完成されたわけである。

△因に日活から「人生劇場」の小杉勇（大和輝雄）東京撮影所の市川春代（神田日出子）「河内山宗俊」「生命の冠」出演の十七歳の女優原節子（大和光子）「人生劇場」の[illegible]（神田耕作）、人生劇場の[illegible]こんにやく和尚に扮した中村吉治、一級和尚が出演し「PCLは「妻よ薔薇の樣に」「兄いもうと」で好評の英百合子（乳母おいく）をこれに應援させてゐる

△獨逸女性として出演するルート・エヴエナーは先頃「マヅルカ」に出演して認められた新進作家を切つての新人女優で當年十九歲

△撮影に「モンブランの嵐」以來ファンクの首腕キヤメラマンとして活躍してゐるリヒアルト・アングストが擔當しヴルター・リムル及びJ・Oの上田勇がこれを助けてゐる。

△更に演出助手のチヤーデンスは主要撮影の新人であり、進行のフーフホルツは「青の光」でも進行を擔當、編輯のルドウイヒ女史は「黑衣の聖女」の編輯者、いづれも獨逸映畫界の中堅である

△尚この映畫のテーマは新年を西の風として歐米から日本に向けて強く吹きつける風を暗示し、從年に於てこれに反撥する東の風即ち日本の風を描かうとするものである（ファンク博士談）

（寫眞は原節子）

雑誌紹介

▲講演の友（第百十一號）日本精神の指導者[illegible]（永井柳太郎）南氷洋の捕鯨（小[illegible]）世界に於ける山本五十六[illegible]その他（定價十錢東京市芝區新櫻田町一五其社）

▲ことば（八月號）我が日本と神の日本（加藤一夫）日本人の理想（加藤一夫）宗教文藝論 中村大三郎 龍宿山房記（加藤一夫）▲[illegible]十五錢川崎市小杉八三三龍宿山房）

▲川柳むさしの（八月號）探究集（同人むさしのやーい）[illegible]と呼んでみる（久松一聲）[illegible]その他（定價十二錢東京市杉並區荻窪二ノ二二七番[illegible]）

▲ホームウイン（九月號）[illegible]秋の序曲（[illegible]）八月の[illegible]その他（定價十五錢東京市日本橋區[illegible]町一丁目其社）

最近着の雑誌

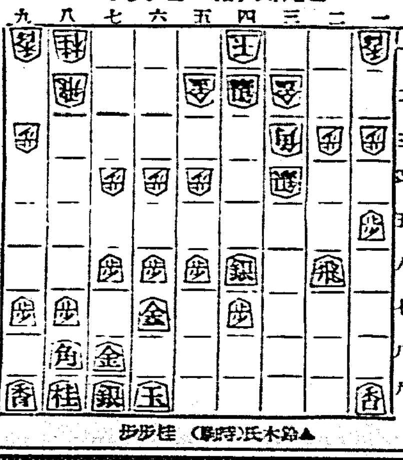
▲[illegible]（八月號）▲[illegible]（八月號）▲[illegible]▲日本講演通信（第三百二十四號）▲刀剣と歴史（第二百二號）▲幼年俱樂部（九月號）▲家の光（九月號）▲[illegible]（八月號）▲自動車界（第十一卷第七號）▲日の出（九月號）

名家敗退將棋（共五）

志澤氏一回勝二回目

後手 四段 △志澤春吉
先 四段 ▲鈴木禎一

△志澤氏（持駒）歩歩歩桂



▲鈴木氏（持駒）歩歩桂

（圖は三三同角迄の局面）

▲三五歩△四七銀引▲四五銀△八六歩▲同歩△八五歩▲七七角

△八六歩▲八八銀△八七桂▲二四歩△同歩

▲鈴木四段曰く 三五歩は位を張つて置くべきで私に桂の活用を計り駒組が生ずれば有利であると思ひます

△志澤四段曰く 八六歩が狙つたので私り方は相當な攻めが出來ました苦しんでゐる[illegible]面白い味が出來た[illegible]です

▲鈴木四段曰く 八八銀に歩を受けては八七桂と先に銀に當てられ面白くないので[illegible]をかけた

△志澤四段曰く 八七桂に自陣を防がうとしてはいけないので桂を攻めに利かして飛の活用を計る一手です

◇大船八段講評 [illegible]

望遠鏡を覗く（四）

火星　太陽系中の有名な惑星。色が頗る赤く、運動が[illegible]なので古代から注目されてゐる。望遠鏡の發明以來、ガリレオ、フォンタナ、ハイゲンス、カッシニ、マラルデイ、ハーシエル等によつて、次々に學說が發表された。一八三〇年にはベーア及びメウドラーが精密に觀測して經度緯度を引いた火星地圖を作製し、その後プロクター、カイザー、グリーン等によつて新しい火星圖が作られた。一八七七年になると、スキアパレリによつて大陸の部分に數個の條、カナリがあるのが發見された。一八七九年、スキアパレリは更に規則正しいカナリを發見し、これから後にこのカナリをペロタン、ウイリアムズ等が觀測し、一八九四年に至るとダグラスによつてカナリが大陸のみでなく海の部分にもあることが發見された[illegible]

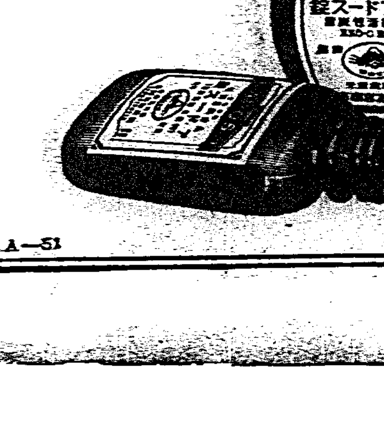
中毒

夏は食物が腐敗し易い。殊に牛豚肉 魚肉 鶏卵 豆腐 など蛋白性食物の腐敗から起るおそろしいプトマイン中毒 肉類に附着してゐる黴菌から起る中毒やお菓子の着色に用ひられてゐる有毒色素食物の黴から起る中毒其他薬物中毒などにはスグ効果迅速のアドース錠をお服み下さい。

アドース錠は腸内に停滯し中毒症狀の原因となる毒素 黴菌 粘液を吸ひ着け少しも腸を傷めず體外に運び出す作用を持つてをりますから如何なる中毒も完全に治療する特効劑であります。

適應症
食餌中毒 薬物中毒
急慢性腸カタル
腸チフス 赤痢 疫痢
一般下痢 慢性便秘
醗酵性下痢 鼓腸
胃酸過多症 コレラ

「夏から秋への衛生」
申込次第 無代進呈



糖衣錠
一五錠入 二十錢
五〇錠入 五十錢
一二〇錠入 一圓
五〇〇錠入 三圓五十錢

アドース錠

株式會社 藤澤友吉商店
大阪東區道修町・大連市山縣通・奉天加茂町・京城府西小門町

各相如觸腫物態度 電力案皆守沈默
閣議再開難免紛糾

東京十九日電。電力國營案之政府方針。如何決定。不獨政界。卽國民一般。極爲注目。前者藏相與遞相會見時。以個人的立場贊成。十七日首相藏相會見時。政府方針。具體案未至決定。廣田首相。於閣內動向。深表注意。現在表示贊否。惟軍部閣僚。其他閣僚。皆考慮問題之重大性及各方面影響。只皆沈默而內心與反對意向之閣僚至國策閣議再開之間。持靜觀的態度。此種情勢。廣田首相。亦苦慮其前途。國策閣議前之事前工作至難。因賴母木遞相強硬決意。結局電力國營案。於國策閣議席上。再度聽取遞信省案之詳細說明。再爲論議。似此電力國營案閣內依然沈默。表面雖名爲愼重。究其內心。喚川首相及諸閣僚。有如觸及腫物之態度。故國策閣議再開時。問題必相當紛糾。其形勢頗重大視云。

中俄通商條約 短期間內將成立
陳外交次長談

上海十八日電。外交次長陳介氏。列席廬山行政院會議。十八日朝到上海。關於中俄通商條約之締結。發表左記談話。惹人注目。駐俄大使顏惠慶氏。再三歸國時。後任亦內定。現方要求信任狀。中俄間通商條約締結問題。與駐俄大使數次折衝。相當進捗。意見殆未一致。想短期間內必能成立也。

西國政府及反政府兩軍 戰鬪猛烈

巴里十八日電。西班牙革命勃發以來。既經一月。已屆最後階段。到處皆內相殘。現出慘事。同國軍二十三萬五千之八成約十九萬。投革命軍。與五萬之左黨義勇軍抗爭。就中西部葡萄牙國境地帶。有二萬之左黨義勇軍。陷於革命軍重圍。據國突破進擊。作懷柔白兵戰。一方東部國境地帶。挾於山西斯市。拉伊斯市之兩軍。十七日黎明以來。猛烈戰鬪。革命軍所屬主力艦三隻。自海上開十二吋砲之砲門。終日與政府軍砲火交攻。但政府軍。據亞陀爾要塞。極力防戰。猛烈反擊。革命軍亦未收成果。又政府軍別動隊。謀解回陸於同島。革命軍猛烈反擊。戰死二百。負傷六百。地中海上之馬爾加島。上今者已爲討死與降服之岐路。南部戰線。革命軍著著入港目賓命。

西班牙首都之陷落 迫在旬日以內

亡命準備旅客機待機

蒲老卓十八日電。據馬德里報道。西班牙政府。恐馬德里近將陷落。準備亡命。使旅客機三臺待機。革命軍欲爆擊此等旅客機。結歸失敗。貨物車四台之火藥爆破。據消息通。謂外拉馬將。依然在革命軍之手。正待援軍到著模樣。馬德里之陷落。豫言在今後十日以內云。

革命軍攻首都要港 十八九日中總攻擊

衛美斯十八日電。加庭芳將軍之國民革命軍。占領西班牙葡萄牙國境要衝。向馬德里進軍中。近將與傑爾利將軍之南軍合流。一方自傳爾利將軍麾下分遣。赴馬拉牙港攻略之巴錫拉將軍一隊。十八、九日中。到著馬拉牙。與友軍將參加同地總攻擊。方猛進中。

漲水昂騰

經育十八日電。十八日當[…]

對廣西和平交涉 經已完全斷絕
蔣氏欲以武力解決

廣東十八日電。中央對廣西和平交涉。至十八日。遂完全斷絕。右乃蔣介石氏。諜黨。政。軍三方面之廣西問題徹底的解決要求李宗仁。白崇禧。李濟琛三氏退離廣西。李白兩氏。以有第二次中央執監全體會議決議。主張爲正副綏靖主任。欲在廣西。蔣氏與李。白兩氏之關係。完全隔絕。蔣介石氏。遂以精銳強大中央軍。欲解決廣西武力也。

意爆擊機 援助革命軍 作空中戰

羅馬十八日電。西班牙內亂。法意兩國間對立。逐次尖銳化。據羅馬外交界消息通所談。法意兩國空軍。既作空中戰。而援助革命軍之意國軍爆擊機一臺。飛翔於柔拉爾要港上空。被西班牙政府軍所屬法國追擊機二臺猛射。與之應戰。射機關銃。結局意爆擊機。被法追擊機追擊。逃歸根據地。兩方雖無被害。而國際情勢緊迫此報道異常不安云。

殉職海軍 合同告別式

哈爾賓十八日電。松花江防備隊發表。去十五日松花江木蘭附近匪賊討伐行動中殉職之海軍少佐小澤德平。特務大尉福永利一。特務大尉白石春尾。兵曹長。森本重夫以下十九名之合同告別式。十九日午後三時。在當地西本願寺執行。

移民之態度眞摯 希利用爲指導階級
中川總督視察感想談

中川總督南巡日程。豫定。於十八日午後一時七分。乘高雄發郵便飛機倚樹山巡視官。總督于蝶山。就中南北。[…]應誘致今後本島大工業化氣分。南北真摯農民之氣分。及大工業發展氣分。信能釀成日本發展之氣運也。

視察高雄 參拜神社

中川總督。十八日午前十時二十分。受多數官民出迎。抵高雄驛。由內海知事嚮導。直詣高雄神社。正式參拜。次訪州廳後。視察新興工業都市之輕銀工場。海軍用地等。繼于北球場休憩所喫食。零時半入港日官舍。

總督官邸 重要會談

總督于十八日午後三時十五分。由高雄搭乘定期郵便飛機歸北。于臺北飛行場少憩後。直入官邸。而平塚長官。石垣警務局長亦自飛行場直赴總督官邸就長官著京要務其他。重要會談約一時間云。

塔乘飛機 總督歸北

中南視察之中川總督。十八日午前中。視察高雄。十九日午前七時六分本定搭臺北驛。而早一日于十八日午後一時七分。乘高雄飛行場發島內定期郵便飛機。首途歸北。途中在臺中少憩。于午後三時十五分著陸。平塚長官。小濱川。石垣。川端各局長。戶水遞信部長。今川[…]

十二三年期 甘蔗豫想 十二萬餘甲

擬糖業聯合會臺灣支部調查。新式製糖九社。于昭和十二三年期。甘蔗採植豫定面積十二萬九百八十二甲。比前期有幾分增加。就中至七月末。採完面積一萬八千六十三甲。其中會社自作七千三百五十七甲。一般作一萬七百六十甲。本期甘蔗買收價格。比前期一千斤提高四五十錢。各社皆極力獎勵。一面因米價大跌。至七月插植實績。一般作比會社自作。較無甚進步。然內地本年天候順調。豫想豐收。及政府米近且拂下。豫想前途價跌。故擬于九月十月[…]

不法駛入馬公俄船 偵探嫌疑濃厚 搬起載貨搜查船底

既報俄國商船得力克號。擅入馬公要港事件。際此日俄國交關係緊迫之秋。軍官民方面。異常衝動。高雄法院支部檢察局。亦視爲重大。十八日星找俄語通譯。到高雄夜。召喚船長。由岩切檢察官。嚴重審究。一面憲兵隊當局認有偵探嫌疑。要求其岸乎處置。而西村臺南憲兵分隊長。葛口臺灣憲兵隊副官。十八日到高。與高雄憲兵分駐所岡本所長。愼重協議。先是有西村分隊長。指揮大城戶軍曹其他。早朝到得力克號。藉搜查船內。至正午押收寫眞機一臺。小銃二挺。防寒衣二十六領。且搬起全載貨類不殘。北他害大搜查其船底。顧該船受偵探嫌疑之點。爲機關部故障。使以二十分內得以修理完了。于十六日午前十一時。在澎湖水道起故障。不妨停船修理。可免進航。至能展望要港第二[…]

嘉義市綠園豫地定 更暴露南州之失態
或將撤回州令照計畫進行

既報嘉義市當局。對該市元町六丁目及北門町六丁目一帶。綠園豫定地。約三千餘坪。許可建築家屋。蒙露失態。而該地所關。臺南州當局。亦有失態。關係者異常狼狽。卽州于五月二十三日。公布州令。自臺灣商工銀行嘉義支店前。卽元町六丁目。至南門町二丁目之間。及元町六丁目至東門町七丁目之間。兩條街路限至昭和十二年五月末日。各須設置停仔脚。而市當局。至今始知有錯。因卽與督府[…]

欲變更豫定地 州荒池課長談

臺中州荒池土木課長。就前報嘉義市之區計畫。綠園豫定地問題。所談如左。土木課確商。總督府當局。關豫定地。以爲依該市現狀。此綠園地帶。必要實施。不得變更。且市區計畫之變更。在本島尚無其例。故不得不照既定方針通進。近將申請撤回州令。並禁止改築或新築。是以商銀支店及消防組詰所等。亦不能許可。故消防組。若市必欲照既定方針進行。則將再擇適地。建築之云。[…]

蔬菜年產 千三百萬圓
昨年增加二成

殖產局農務課調查。昭和十年本島蔬菜生產額。凡菜頭。芥菜。蒜。甘藷。山東白菜。葱。西瓜。豌豆。芹菜。白瓜。甕菜。生薑。茄。胡瓜。鹽菜。元豆。甕菜。東瓜。南瓜。馬鈴薯。其他總生產一千三百四十九萬圓。就中菜頭。芥菜。蒜三種出產最多。皆達一百萬圓以上。總額多於前年二百二萬餘圓。各種蔬菜中。五十萬圓以上之主產地。菜頭新竹州下占全體四分一。芥菜新竹州三分一。蒜臺南州四分一。甘藷臺南州三分一。山東白菜臺南州四分一。葱臺南州四分一。西瓜臺南州三分一。豌豆臺南州三分一。芹菜臺北州三分一。白瓜臺南州三分一。鹽菜臺北州三分一云。

澎湖鄕軍蹶起 喚起輿論

馬公電。澎湖在鄕軍人會。去十八日夜。開役員會。附議俄船得力克號。擅入馬公要港問題種々交換意見。決定斷然蹶起。以喚起輿論云。

宜蘭初回普度 强風大作 禁放河燈

既報宜蘭街第一回中元。去舊六月二十九日舉行。是夜因狂風大作。郡警察課。恐惹出火災。卽時命令其中止放河燈。至舊七月一日。在宜蘭城隍廟。設祭壇。有僧道誦經獻敬。市場內。魚商團。豚肉團。菜商團。飲食團。外數團陳列無數祭品。及大豬數十頭。及演戲數臺。入夜細雨。遠近觀衆。仍絡繹而至。頗見盛況。

出獄後行詐 擧動潤綽 再被拘審

新營郡永康庄永康人。戴水源。年二十八。長於狡智。與許騙老松町一丁目米商楊再生。騙取之金二百圓。被處罪後。仍怙惡不悛。近復時涉足花叢。徵歌選色。擧動潤綽。臺南警署北園王刑事。以其擧動可疑。捕訊之。自供與臺南庄人黃主承販臺南市高砂町三丁目林宗海包辦之安平築港工事人夫供給。渠以此爲餌。約將再以之轉賺他人。故對同庄三七四番地王金龍。勸其出資。詐騙共二百金。於去竝濱町二丁目粱金水百二十圓。合應行分發之人夫工金等。計詐吞約五百圓任意揮霍。條罪由署杉崎警部補拘究中云。

過溪子慘案 五人殺傷 凶手送檢

本月四日。臺南州虎尾郡虎尾街過溪子七二二番地[…]

萬華若竹町鐵道 男女青年情死
女卽死男左足切斷

十九日午前四時八分。萬華驛發北上列車。駛至若竹町一丁目五番地前。突有內地人青年男女。躍入線路內。希圖情死。男左足被切斷。出血多量。旋入大垣醫院。應急治療。女因胸部被撞轢卽死。當路接報。係員立赴現場勘驗。男係花蓮港街稻住二二四飯守勝雄(假名)。年二十二。女住臺北市若竹町一丁目某商店打字機女野市某。年二十四。情死原因。現經南署山崎警部補調查眞相。

臺灣馬主協會副會長 乘朝日丸歸至港口
被荒木州刑事逮捕留置

臺北州刑事課荒木刑事。去十七日赴基隆。檢擧乘朝日丸歸臺之臺灣競馬々主協會副會長金子某。留置于南署。從嚴查究。似與鈴木淺吉一黨。有關聯云。

鈴木父子 賭博恐喝詐欺 事件波及全島

既報去七日。檢擧臺北市榮町一丁目。鈴木淺吉父子。由南署及州刑事課協力。陸續檢擧其黨羽十餘名。經署古賀警部補。刑事課三浦警部。晝夜查究。一南荒木刑事。署[…]澤州東部長等。東奔西走蒐集證據。于事件內容。略已判明如左。彼等于數年前。有種々風評。因手段巧妙。巧脫法網。迄今未捕。今回爲浪曲師東家樂燕一行。來臺演唱關係由井上一市。告訴山本良治于南署。查問後。發覺許多惡事。乃檢擧中心人物之鈴木淺吉父子。嚴重訊問。犯罪範圍甚廣。爲賭博恐喝。詐欺其他。而于演劇方面。對藝人或劇場。出脅迫態度。或藉端起事。競馬方面。稱管東場內。强要金錢。於賭場方面。更加決意。徹底究[…]

演劇方面 被害最甚

右據演劇方面某氏所談。謂演劇關係者。殆受其害。彼等挾藝人一行來臺。于臺北驛前。出脅迫態度。至其離臺。又弄出種々手段恐喝。爲是臺灣。雖得觀優秀之戲。致臺灣演劇藝術不進步者。亦多被其阻礙。彼等一黨。于臺灣社會。種々亂來。形成一種黑幕。咸望南署及監督官廳。更加決意。徹底究[…]北。似波及全島。又被害者。初恐有後難。多不肯報出。最近觀當局之決意嚴辨。報出者漸多。事件相當複雜。查究要費多日云。

鳳梨會社不買格外品 生產者結束與爭
依郡之調停乃得解決

臺灣合同鳳梨株式會社臺中州員林事業所。從來原料採收價格。對格外品百斤以六十錢買受。而去十七日。忽爲低價。發明不買。部下各原料採收場均照所發明。一齊實施。遂與生產者衝突。殊如員林街柴頭非採收場。有生產者二百餘名。結束不賣。事態異常惡化。郡青山部長。乃率佐藤。黃兩巡查急到現場鎭壓。並對某生產者之格外品九十餘斤。再爲檢查。結局認定七十餘斤爲良質品。令會社買受。因得解決。但會社之態度如何。或將再見紛料。亦未可知云。

勃島颱風 救助船遭難 高雄丸往救

去十六日夜半。暴風雨乘起員[…]救助本月一日遭難之遺船[…]

全臺電音體操會 臺北市內成績甚好
延人員約十七萬人

全臺灣電音體操會。由文教局。遞信部。放送協會共同主催。而各地方。亦本于此旨。自去十日起一齊舉行。至十九日午前。而臺北市主催之體操處。十日開延人員十六萬六千九百餘名。其中最多者。一日有一萬八千人。最少約一萬人。而初日一萬六千餘名。占全島十八萬人之一成弱。又昨年臺北市會場十二處。參加者平均約[…]

高橋基隆署長 關色魔巡查 訓示全員

高橋基隆署長。警部下一[…]

商況(十九日)

米況

正米市況前場

期米

大阪期米前場

會事

▲長橋街方面[…]告別式。去十[…]在江子翠自宅[…]後。有街長。[…]信組與觀各代[…]式畢出殯於四[…]日會葬者多至[…]▲宜蘭公學校[…]會。訂本二十[…]於宜蘭銀座[…]達七十餘名。[…]

斗六

庄協任命

菜佃懇談

株式

東京期米前場

神戶期米前場

大阪短期前場

東京長期前場

東京短期前場

大阪長期前場

公債

東京國債前場

東京銀行株券

經濟株式

外國爲替相場

神戶對外爲替

肥料

シカゴ小麥

神戶豆粕

砂糖

大阪現物

大阪清算

玖瑪

爪哇

銀塊

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

絲況

大阪綿絲

臺灣日日新報

主婦之友九月號大附錄

手紙はがきと文集

（文章）
今井邦子先生
岡本かの子先生
横山美智子先生
吉屋信子先生
中河幹子先生
柳原燁子先生
（文字）
大石隆一先生
仲田幹一先生

はがき文は、やさしいやうで難かしいものです。短い中に用件をハッキリ書いて、しかも豐かな情味をたゝへた婦人の手紙は、まことに床しいものです。文章も文字もそのまゝお手本になるこの大附錄を、誰方もぜひ御覽くださいませ。

祝ひのはがき　見舞のはがき　案内のはがき　通知のはがき　依頼のはがき　お禮のはがき　招待のはがき　母と子のはがき　良人と妻のはがき　問合せのはがき　斷りのはがき　婚約披露のはがき　姑と嫁のはがき　弔慰のはがき　催促のはがき　紹介のはがき　お詫びのはがき

第一回より御覽ください。巨匠快心の傑作で雜誌界空前の大評判

菊池寛先生の大力作「禍福」いよく本號より連載

〈夫婦となる性病のまゝの重大養生法

〈色を白くする祕傳藥の作方

〈赤坊の人工榮養を經濟的にした工夫

〈肺病を働きながら治す療養生活

〈內職で一家を支へる婦人の經驗

〈良人の死目に逢へなかつた妻の淚話

〈食欲を增進させる御馳走の作方

〈神經質な子供の上手な導き方

〈連子して繼子のある家に嫁いだ經驗

明朗な座談會　結婚したがらぬ近代的なお孃さんの會

三原事件哀話　自殺を計つた栗原元中尉夫人の純愛

〈臺灣の生蕃娘ばかりの座談會

〈家庭で安價にできる强壯劑の傑效

新家庭漫畫　主演　忘れな草
女天國漫遊記
長篇小說　人妻椿
長篇小說　男の償ひ

（長篇小說）愛と實の一路（山本有三）
（長篇小說）あねいもと（片岡鐵兵）
（長篇小說）女性の冠（中野實）
（長篇小說）菩薩の花（子母澤寬）
（長篇小說）マダム繪卷（田中比左良）

特價六十錢　送料十錢
東京神田駿河臺　主婦之友社

赤ちやん用・男女兒用・婦人女學生用

秋の毛絲編物新型集

（1）和洋服に向く赤坊用のハーフコート
（2）和服向の可愛い秋向のちやんくこ
（3）可愛い二三歲の男女兒用ロンパース
（4）三四歲の女兒用ブルーマー附ドレス
（5）スモック應用の四五歲女兒用ドレス
（6）配色の上品な五六歲女兒用のドレス
（7）六七歲の女兒用ブルーマー附ドレス
（8）初秋向の七八歲女兒用ハーフコート
（9）透し模樣の十歲前後の女兒用ブラウス
（10）ゴム編の十二三歲女兒用スウェーター
（11）透し模樣の十四五歲女學生用ブラウス
（12）極細編婦人女學生用袖無スウェーター
（13）簡單で輕快な婦人女學生用ブラウス
（14）誰にも似合ふ流行型の婦人用ブラウス
（15）鎖編と細編の輕快な婦人用のブラウス
（16）レース編風の若婦人向の新型ショール

婦人倶樂部（九月號）がグス出ます

大至急！近所の書店へ御註文下さい

23日發賣!!

秋の流行毛糸編物

お子樣のも大人のもまで
新型流行を悉く發表した大附錄

今月も發賣前から素敵な大評判の

婦人倶樂部（九月號）

家庭經濟の點からは勿論、衞生上からも毛糸編物は丈夫で、着心地がよく誰方にも喜ばれます。お裁縫が花嫁の必須課目である樣に、編物上手の人は、どの位お得であるか分りません。この附錄一册あれば、初心の方でも樂々覺えられ、スェーターでもドレスでも思ひのまゝの編物が面白いやうに作れるので大評判。秋の最新型全部を發表した家庭獨習書として、之以上のものは他に絕對にありません。

○スエーター　○ブラウス　○ケープ　○ハンド　○ロンパース　○バッグ　○ドレス　○スリーブレス　○ジョール　○ブルコート　○男兒服　○マフラー　○ジャケット　○女兒服

幼兒用から男兒用、女兒用、少年用、少女用、女學生用、婦人用迄悉く年齡別に數十種の作り方を圖解入で說明した大附錄です。

更に次の『特別附錄』を大奮發贈呈！

難病慢性病に特効ある　お灸の祕傳公開

誰にもできる　家庭マッサージ獨習法

二大附錄つき平月通り五十錢

東京・小石川　振替東京二九二〇　大日本雄辯會講談社

時局に適應を期し 貿易國策案提出
總額は八百餘萬圓

【東京十九日發】商工省が重要國策の一として掲げてゐる貿易國策案は十九日一般豫算と共に大藏省に提出されたが同案の總額は八百二十四萬二千圓で計畫の重點大要は左の如し

一、貿易局

貿易行政の積極的一元化を計る爲外務大藏其他各省間の事務を統一して貿易局に集中し貿易振興法規は貿易組合法（新たに制定）に依り輸入、生產、輸出の完全なる統制を期し又在外貿易事務所を二十四、五ケ所增加し

一、海外販路の開拓

海外市場情報の迅速を計る先づ海外販路の開拓、移植民と…し五十萬圓の豫算を計上し貿易事務所の運用と相俟つて積極的に新販路の開拓を爲し他方民間の貿易機關の整備助成を行ふ

一、國內產業の進出

重要加工業指導所を關西九州地方に三ケ所增設し輸出工藝指導に當り…小工業品の恒久化を計る

商工省要求豫算
新規要求は二千餘萬圓

【東京十九日發】商工省では十九日明年度豫算要求額を大藏省に提出したが要求總額は四千五十七萬二千圓にして本年度豫算に比し二千百六十餘萬圓增加してゐる、而して新規要求額は二千七百七十二萬四千圓で其の主なるものは所謂重要國策として小川商相が…

一、技術振興國策に關する經費　百十八萬二千圓

一、貿易國策　八百二十四萬二千圓

一、中小商工業對策　六百…七萬圓

等で商相も右經費に就ては…を期してゐる

陸海軍の新規要求
前年より五億圓增
三億圓程度に切り詰めか

佛波の盟邦關係 一段强化さる
佛參謀總長の訪波で

天然ガスを利用 硫安を製造
日本產業の臺灣進出

日米間に貿易上の 利害の衝突はない
米國のロツクウツド氏が强調
太平洋會議總會で

北上の川越大使 宋哲元氏と會見
北支經濟提携の實踐に關し 眞摯な意見を提示

全產聯も蹶起か
電力國營案を繞り

大野政務總監 東京發赴任

松木臺電社長 二十七日門司發

張雄南等 收編さる

釋放を…

督府辭令（廿九）

人事

スペインの內亂
大勢は政府軍不利
兩軍の殺戮戰愈よ急

首都マドリツドは 革命軍に包圍さる
我外交團は悲壯な籠城準備

緊急勅令發表

國債低利借替で 一千萬圓が浮く
一般會計繰入れに決定す

濠洲漸く焦慮
日本に威嚇的報道流布

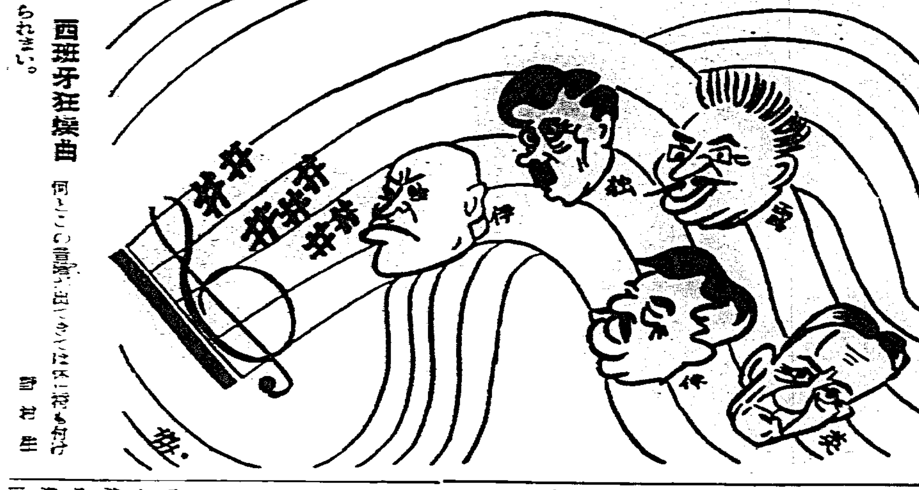
中瀨局長着京

萬國博の經費 支辨方法決す
景品付前賣入場券を發賣

生產專賣制採用
アルコール混入問題に付 商・藏兩相の意見一致

官制改正案 審議は順調

對岸との間の 航空路問題
立案の現狀 を如何にする



西班牙狂想曲

大阪商船 出帆
近海郵船 出帆
辰馬汽船 出帆
大連汽船 出帆

大倉本店
和洋雜貨 帽子類 東京式履物一式
臺北市榮町二丁目三角

清酒 白鶴 ハクツル
台北 近藤商會 台南

小兒科專門 內科
台北市京町… レントゲン…
醫學博士 大藏友明

記念品並に贈答品
臺灣總督府計量器特許販賣
鐘野時計舖 臺灣總代理店
臺北市京町三丁目
同 千歲町 南門支店
記章・メダル
守田洋行

一、新財源調査の結果如何(時節柄新税、増税は何か適當か)
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物語(實話に限る)
四、私の感謝と不平(臺灣生活に於ての)
五、私の座右銘、健康法、趣味、好きな人物

臺北にて 南 政吉

一、新財源調査に對する意見

二、臺灣拓殖會社への希望

三、ボロ儲けと大損物語

四、私の感謝と不平

五、私の……

イ、座右銘としては健康と眞面目

臺北 古川二郎

一、新財源調達に就て

二、臺拓への希望

四、私の感謝

五、私の……

イ、座右銘…感謝の心を以て事を處る事
ロ、健康法…ラヂオ體操、冷水摩擦等
ハ、趣味…

ストック増大に洋灰限産更に擴張

九月より五割九分五厘へ

本邦産業界空前の率

冷氣買に期米上進

臺米當限は高納會

蘇澳漁民と夏場の出漁

鮪の一本釣りが有望 目下試驗中

臺灣にこそ欲しい涼しい冷房車

鐵道省の手で完成試運轉

(寫眞は新造冷房車室内)

帝國製糖が中壢に工場新設

壓搾能力七百五十噸

十九日附で許可さる

鑛業法の權威者平田博士來臺中

臺灣鑛業法規改正のため

蘇澳漁港で機關士講習會

水産會主催

紅茶に押され烏龍の出廻尠し

相場は一二圓の低下

煙草耕作組合の肥料入札

料花を繞って 販賣協會と茶商が對立

協會側は引合はぬとて摘取停止を聲明

相場は時の需要次第である

ブローカーの方が無理?

東西南北

商況(十九日)

島内米肥

臺米現物相場

基隆在庫米

高雄在庫米

島内肥料相場

正米市況後場

臺中米價(十九日)

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

堂島兩建玉總僅合

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況後場

堂島綿糸

東京株況後場

大阪株觀

替

銀塊

大連特産前場

大連特産前場況

臺北鑛油

淋病

世界的 失望無用!

十數年の慢性も續々根治する

素人が絕對安全に使へる醫師の專門淋病藥

發明療法

尿は數回で澄む 膿は五六回で止り

東京府醫院長 醫學博士 田谷利

內服藥では絕對に根治せぬ

從來の治療藥では再發する

最後の一菌まで殺す プラオンギンの超威力

十數萬の生きた根治例

全快保證す

普及品 一・九〇

代用藥新發賣

總代理店

前東京吉原病院長 佐藤榮先生 創製發明

プラオンギン

ケンゴール